次世代浮体式洋上風力発電システム実証研究 (要素技術実証)

環境影響評価準備書

令和5年1月

豊田通商株式会社

目次

第1章 事	事業者の名称、代表者の氏名及び主たる事業所の所在地	·1-1
	『業の名称、目的及び内容	
	業の名称	
	業の目的	
2.3 事業	業の内容	
2.3.1	事業の種類	2-1
2.3.2	事業の規模	2-1
2.3.3	事業実施区域	2-1
2.3.4	事業の期間	2-4
2.3.5	維持管理方法	2-4
2.4 事業	業計画の概要	2-4
2.5 工事	事計画の概要	2-10
	『業実施区域及びその周辺の概況(地域特性)	
3.1 自然	然的状況	
3.1.1	大気環境の状況	-3-2
3.1.2	水環境の状況	-3-11
3.1.3	土壌及び地盤の状況	3-26
3.1.4	地形及び地質の状況	3-26
3.1.5	動植物の生息又は生育、植生及び生態系の状況	-3-29
3.1.6	景観及び人と自然との触れ合いの活動の状況	-3-89
3.2 社会	会的状況	-3-96
3.2.1	人口及び産業の状況	-3-96
3.2.2	水域(土地)利用の状況	-3-101
3.2.3	河川、湖沼及び海域の利用並びに地下水の利用の状況	-3-106
3.2.4	交通の状況	-3-109
3.2.5	学校、病院その他の環境の保全についての配慮が特に必要な施設の配置	
0))状況及び住宅の配置の概況	-3-109
3.2.6	下水道の整備の状況	-3-111
3.2.7	環境の保全を目的として法令等により指定された地域その他の対象及び	
当	á該対象に係る規制の内容その他の状況	·3 - 111
328	その他の事項	-3-123

第4章 環	境の保全の配慮に係る検討及びその内容4-1
4.1 配慮	(書における検討の経緯及びその内容4-1
4.1.1	計画段階配慮事項の選定4-1
4.1.2	調査、予測及び評価の手法 4-6
4.1.3	調査、予測及び評価の結果4-7
	計画段階配慮事項の検討の総合評価4-19
4.2 方法	s書に至る検討の経緯及びその内容4-21
4.2.1	事業実施区域における配置計画4-21
第5章 配	慮書に対する意見の概要と意見についての事業者の見解5-1
5.1 配慮	(書の公告及び縦覧
5.2 環境	意保全の見地から意見を有する者の意見の概要 ······5-3
5.3 配慮	意書に対する北九州市長の意見と事業者の見解 ······5-6
第6章 方	法書に対する意見の概要と意見についての事業者の見解6-1
6.1 方法	s書の公告及び縦覧 ·······6-1
6.2 環境	意保全の見地から意見を有する者の意見の概要 ····································
6.3 方法	芸書に対する北九州市長の意見と事業者の見解6-6
第7章 対	象事業に係る環境影響評価の項目並びに調査及び評価の手法7-1
7.1 環境	意影響評価の項目の選定及び理由7-1
7.1.1	環境影響評価の項目の選定7-1
7.1.2	主な事業特性7-1
7.1.3	主な地域特性 7-3
7.1.4	選定又は不選定理由7-7
7.2 調査	至、予測及び評価の手法7-11
7.2.1	水環境(水質:水の濁り)7-11
7.2.2	水環境(水底の底質:有害物質)7-14
7.2.3	植物7-17
7.2.4	動物7-20
第8章 調	査の結果の概要並びに予測及び評価の結果
8.1 水環	環境(水質:水の濁り)8-1
8.1.1	調査結果の概要8-1
8.1.2	予測(工事の実施) 8-12
8.1.3	環境保全措置8-19

Q 1 /	評価の結果	
	- 中画の相来 環境(水底の底質:有害物質) ····································	
8.2.1	^{表現 (水瓜の瓜頁・有音物頁)} 調査結果の概要	
8.2.2	- 門里相未り似安 予測(工事の実施) · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
8.2.3	環境保全措置・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	評価の結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
8.2.4	計画の相来	
8.3.1	五個初 調査結果の概要 ······	
8.3.2	重要な種及び重要な群落・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
8.3.3	王安は恒及い重安は併格 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	環境保全措置・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
8.3.4	環境休主指直 評価の結果 ·······	
8.3.5	- 評価の結果 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
8.4.1	調査結果の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8-46
8.4.2	重要な種及び注目すべき生息地の分布、生息の状況及び	0.00
0.40	生息環境の状況 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
8.4.3	予測(土地又は工作物の存在及び供用)	
8.4.4	環境保全措置	
8.4.5	評価の結果	
8.4.6	事後調査	
	生動物(底生生物)	
8.5.1	調査結果の概要	8-109
8.5.2	重要な種及び注目すべき生息地の分布、生息の状況及び	
	生息環境の状況	
8.5.3	予測(工事の実施)	
8.5.4	環境保全措置	
8.5.5	評価の結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
8.6 海生	生動物(海棲哺乳類及び魚等の遊泳動物)	8-127
8.6.1	調査結果の概要	8-127
8.6.2	重要な種及び注目すべき生息地の分布、生息の状況及び	
	生息環境の状況	8-148
8.6.3	予測(土地又は工作物の存在及び供用)	8-150
8.6.4	環境保全措置	8-172
8.6.5	評価の結果	8-172
866	事後調査	8-179

第9章 対象事業に係る環境影響の総合的な評価9-1
9.1 環境影響評価のまとめ9-1
第 10 章 環境影響評価準備書を委託した事業者の名称、代表者の氏名及び
主たる事業所の所在地10-